

みなかぜの虹



NO. 23

令和2年7月31日

南風小学校学校運営協議会

★令和2年度 第2回学校運営協議会が開催されました。

本年度の第1回学校運営協議会は、森会長のもとで新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「令和2年度南風小学校学校運営構想」について書面承認という形をとらせていただきました。緊急事態宣言解除後の7月11日(土)、南風小学校校長室にて第2回学校運営協議会が開催されました。南風小学校は、コミュニティスクール6年目となります。第2回の会議では、校長から「子供の実態」、「本年度の学校運営方針」、「コミュニティ・スクールみなかぜ」の説明を受けて本年度の取組の確認を行い、今後の方向性について協議を行いました。

令和2年度学校運営協議会委員の皆さん(敬称略)

| | |
|-----|-----------------------|
| 会長 | 森 研一(元校区運営委員会 会長) |
| 副会長 | 久我 智美(校区社会教育委員) |
| 委員 | 仲原 弘祐(シニアクラブ連合会 会長) |
| 委員 | 宮崎 克三郎(下校時見守り隊) |
| 委員 | 坂口 恵一(南風コミュニティ・センター長) |
| 委員 | 渋谷 栄一(スポーツ少年団代表) |
| 委員 | 梶原 善仁(校区体育委員会 委員長) |
| 委員 | 碓山 理奈(PTA会長) |
| 委員 | 郷原 真一(PTA副会長) |
| 委員 | 前田 良(PTA副会長) |
| 委員 | 酒井 忠彬(南風小学校 元教育モニター) |
| 委員 | 胡井 強臣(南風小学校 元教育モニター) |

～学校運営協議会の目的～
「地域の子どもを地域で育てる」
「まちづくりに生かす」



～コミュニティ・スクールみなかぜのスローガン7箇条～

第1条【校区全体】

あいさつ、ふれあいを通して子どもに自信と笑顔を

第2条【学校】

志の内容を充実させ、意欲や自己肯定感を高めます。

第4条【家庭】

ほめてほめられ
みなにご笑顔

第6条【校区】

ふれあいを通して人を知り、地域を知る。
(ふるさと)

第3条【学校】

集団での活動を通し、最後まで頑張る力を育てます。

第5条【家庭】

親子で楽しく家庭の時間作り

第7条【校区】

子どもと共に安全な地域づくり(子ども自身で身の保全ができる。)

～南風小学校の本年度の重点目標～

志を立て、挑戦(チャレンジ)し続ける子どもの育成

～コミュニティ・スクールみなかぜプランの主な事業内容～

例年行っている事業ですが、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、予定を変更させて実施したり、中止したりしています。以下に本年度実施するものを紹介します。

| 月 | 事業名 | 例年 | 本年度 |
|---|---------|--------------------------|--|
| 9 | 昔の遊び | シニアクラブの方々に指導してもらっていました。 | 7月に実施し、教員が指導しました。 |
| 未 | 校区防災訓練 | | 後期実施予定です。今後、実施計画を協議します。 |
| 通 | ひまわり栽培 | 地域の方と一緒に栽培していました。 | 学校のみで実施しています。 |
| 通 | みなかぜ寺子屋 | 地域の方、保護者に〇つけをしてもらっていました。 | 後期実施予定です。教師が〇つけをする「みなかぜ塾」とあわせて、学校のみで実施します。 |

★協議内容より～委員の皆様から貴重なご意見をいただきました。～

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止となる事業内容等が多い中、南風小学校の子供達のために、またコミュニティスクールの更なる推進に向けて様々な視点からご意見をいただきました。

意見交換を行いました！



★学習の履修状況、学校再開後の感染症防止対策について★



臨時休校が長くなり、子供達の学習が心配だ。先生方がしっかりと学習指導に全力で取り組むことができるようにサポートする必要がある。そのためにも子供達が楽しめる取組は地域から発信していきたい。

学校でも、ガイドラインに沿ってソーシャルディスタンスを保つことや換気の徹底、3密の回避等の具体的な取組が行われていることが分かった。今後も子供達、先生方には感染症防止の高い意識を持ち続けて欲しい。



★今、できることについて★



6年生の子供達の思い出が何もないのはさみしい。地域のそれぞれの委員会に呼びかけを行い、今の状況の中で何ができるかを考えて、連携しながら地域を盛り上げて、子供達のために活動を具体化していきたい。

子供達は給食時間に前を向いて静かに食べているとのこと。校内テレビ放送を使って、英語にふれる時間（英語でのマジックショー等）や地域の方及び活動の紹介などを行うなど少しでも楽しい活動を取り入れて欲しい。



本年度も「みなかぜあったカード」の投函、よろしくお願い致します。

皆様のご協力により、昨年度も多数の「みなかぜあったカード」の投函をいただき、子どもたちに紹介することができました。子どもたちは自分の善行を認めてもらい、大変喜んでいました。今年度も引き続きよろしくお願い致します。

本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、しばらくメールやFAX、電話でのみ受け付けております。子どもたちの善行が広がり、地域ぐるみで子どもたちのよさを共有できればと思います。

TEL 092-331-2111 FAX 092-331-2112

E-mail minakaze@itoshima-fko.ed.jp

